

ほんのいっぽく

日本茶とは

突然ですが質問です。
「日本茶って何でしょう？」
意外と難問ですよ。
正解は、「日本で栽培されたチャノキを使い、日本で加工されたお茶」
むぎ茶や黒豆茶・そば茶・桑の葉茶など、チャノキ以外の植物を原料とした茶は、**茶外茶**（ちゃがいちゃ）とも呼びます。緑色のお茶以外にも、



最近では、国内で作られたウーロン茶や紅茶もかなり流通してまわりました。こちらも日本茶に分類されます。ブームで品薄が報じられている抹茶は、国産とばかり思いましたら、中国産のものもあるそうです。抹茶イコール日本茶とも言えない時代

になってきました。中国産の抹茶は、石臼で挽いていないものがほとんどです。粉末茶と呼ぶのがふさわしいと思うのですが、普段、抹茶を召し上がっていない方や、製菓などの加工用には問題ないようです。流通経路が広がって、外国のものも増えてまいりました。店では国産にこだわってまわります。



少し先の話ですが、
7月5日（土）
7月6日（日）は
ちやりん祭（まつり）。

olirochayaの
テナントさん合同
で、小さなお祭りを
計画中です。
今年なんと**8周年**。
年々パワーアップして、

速報・ちやりんまつり

予定。八王子産の川えびもポイですくつく
ださい。八王子が誇る

みることでますます。
今から、予定を空けて
おいってくださいね。

午後から。
伝統の技
を真近で

楽しくなりそうです。
一昨年、話題になった
『えびすく』も開催

宮大工・吉匠建築工
藝さんによるユーロード
側のベンチのお手入れは、
土曜日の

嘉祥の日

「6月16日、16個の菓子を神様にお供えして疫病よけをした」という言い伝えにちなんだ日です。古くは平安時代からともいわれているこの行事、徳川家康が特に重んじたそう。江戸城の五百場の大広間に並べられた2万個以上の菓子を、将軍から家臣に配るといって、盛大な行事だったようです。今では、『和菓子の日』と呼ばれ、**嘉祥**（かしよ）・おめでたいしるしの意味）につながる和菓子が売り出されます。

つぐもの市
（ご報告）

5月18日に行いました
つぐもの市。フリーマーケットという初めての試みにもかかわらず、多くのお客様にお運びいただき、ただただ感動しております。服・はぎれ・食器・本・野菜など、統一感のない出品でしたが、お天気にも恵まれたのしく過ごすことができました。次回も楽しみに。

編集後記

これから夏に向かいますね。お茶のカテキンは、食中毒の原因となる菌に対して大きな効果が認められています。また、熱中症対策として、水分補給にも、どうぞお役立ててください。気まぐれなこの季節、お身体には十分お気を付けてくださいませ。

発行元
網代園
八王子市
横山町10-14
042 (643) 0333
日本茶イストラガー
茶育指導士
網代邦子

営業時間
平日9:30~19:00
日祝9:30~18:00
6月定休
7, 14, 21, 28日
（毎週土曜日）

Facebook



Instagram



公式LINE

